

令和6年度 事業結果報告書

(自) 令和6年 4月 1日

(至) 令和7年 3月31日

—概要—

令和6年度は、協会の目的達成のため、消防用設備等に関する講習会や研修会をはじめ様々な事業に取り組み、また、出火防止に向けた取り組みとして、消防用設備等の点検報告率の向上、住宅用火災警報器の普及促進を目指した啓発活動や避難困難者住宅に設置されている住宅用火災警報器の点検奉仕活動などの公共性の高い取組について、京都府及び府内各消防本部と連携して事業に積極的に取り組みました。

1 通常総会

令和6年6月11日（火） ホテルグランヴィア京都 出席者134名（委任状出席含む）

2 講習会・研修会等

(1) 消防設備士講習

京都府知事から消防法第17条の10に定める消防設備士講習の事務を受託し実施しました。

第1回

京都市会場 令和6年 9月19日 ～ 令和6年 9月27日

福知山市会場 令和6年10月10日 ～ 令和6年10月11日

会 場	消火設備	警報設備	避難設備・消火器	特殊消防	計
京都市会場	86 (85)	234 (261)	143 (175)	18 (19)	481 (540)
福知山市会場	28 (37)	52 (69)			80 (106)
計	114 (122)	286 (330)	143 (175)	18 (19)	561 (646)

※期間内の受講申請者数。(数字)は前年度実績

第2回

京都市会場 令和7年1月28日 ～ 令和7年1月31日

福知山市会場 令和7年2月13日 ～ 令和7年2月14日

会 場	消火設備	警報設備	避難設備・消火器	計
京都市会場	85 (108)	213 (254)	119 (151)	417 (513)
福知山市会場	—	35 (42)	38 (42)	73 (84)
計	85 (108)	248 (296)	157 (193)	490 (597)

※(数字)は前年度実績

第1. 2回の受講者合計1,051名(1,243名)

(2) 消防設備士受験対策講習

協会の独自事業として、消防設備士試験の受験者を対象に実施しました。

京都市会場 令和6年6月26日～28日

会 場	消火設備	警報設備	消火器	計
京都市会場	－ (3)	4 (4)	5 (6)	9 (13)

※ (数字) は前年度実績 受講者合計 9 (13) 名

(3) 消防設備点検資格者講習及び再講習

(一財) 日本消防設備安全センターから消防設備点検資格者講習及び再講習の事務委託を受け講習を実施しました。

* 消防設備点検資格者講習

※ (数字) は前年度実績

区 分	講習年月日	場 所	受講者数
第1種	令和6年5月22日～24日	ハートピア京都	79 (78)
第2種	令和6年5月29日～31日	ハートピア京都	79 (76)

受講者合計 158 (154) 名

* 消防設備点検資格者再講習

※ (数字) は前年度実績

区 分	講習年月日	場 所	受講者数
第1種	令和6年6月19日	ラポール京都	79 (101)
第2種	令和6年6月20日	ラポール京都	83 (95)

受講者合計 162 (196) 名

(4) 消防用設備等技術研修会

協会の消防用設備等の新たな知識、技能の習得を目的に計画。

京都市会場については、台風10号の接近に伴い中止しました。

(京都市会場)

日 時	令和6年8月29日 (木) 13:30 ～ 16:30
場 所	京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都 3階 大会議室
テーマ	「予防行政の動向について」 講師 総務省消防庁予防課 総務事務官 山崎 俊寛 氏
	「泡消火薬剤 PFOS 等の対応について」 講師 ニッタン(株) 施工品質管理部 部長 入江 健一 氏
出席者数	79名 (参加予定者)

(北部会場)

日 時	令和7年2月21日 (金) 午後1時30分から午後3時15分まで
場 所	舞鶴西総合会館
テーマ	「泡消火薬剤 PFOS 等の対応について」 講師 ニッタン(株) 施工品質管理部 部長 入江 健一 氏
出席者数	42名

3 消防用設備等点検済表示制度の推進

消防用設備等の維持管理の徹底、点検実施者の責任の明確化及び防火対象物の点検の確実な履行の促進を目的に実施しました。

(1) 消防用設備等点検済表示管理委員会

令和6年 6月 18日(火) 幹事会(書面会議)

令和6年 8月 14日(水) 幹事会(書面会議)

令和6年12月 6日(金) 表示管理委員会 京都ホテルオークラ5階会議室

(2) 消防用設備等点検済表示登録会員数

令和7年3月31日現在 ※(数字)は前年度末会員数

消防用設備等点検済表示登録会員数	
北 部	20 (20) 社
京都市内	96 (97) 社
南 部	21 (19) 社
他 府 県	2 (2) 社
計	139 (138) 社

(3) 京都府・消防用設備等セミナー(消防用設備等の適正点検に向けて)

あらゆる法令を遵守する意識の醸成と、表示登録会員等の業務資質の向上及び点検済表示制度に対する理解と認識を高めることを目的に実施しました。

日 時	令和6年11月28日(木) 午後1時30分から午後4時30分まで
場 所	京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都 3階 大会議室
テーマ	・最近の消防法令等の改正及び消防用設備等の点検、点検報告時の留意事項 ・消防用設備等の奏功及び事事故事例 講師 (一財)日本消防設備安全センター違反是正支援センター 調査役 三浦 祐也氏 ・ 上席調査役 岩佐 克志 氏
出席者数	85名(正会員33名・府内消防職員49名、他府県消防職員等3名)

(4) 点検推進指導員による巡回訪問

点検済証の信頼回復を目的に点検推進指導員が府内の表示登録会員を訪問し、点検報告制度と表示登録制度について再確認を行うとともに、情報交換を行いました。(13会員 4対象物)

(5) 点検済票(ラベル)の交付状況

令和7年3月31日現在 ※(数字)は前年度実績

点検済票(ラベル)の交付状況	
消火器用	603,800枚 (618,000)枚
設備用(消火器以外)	173,800枚 (165,300)枚
計	777,600枚 (783,300)枚

4 公益事業関係

避難困難者住宅の火災警報器点検奉仕活動

京都市の公的給付事業により避難困難者宅に設置されている火災警報器の点検奉仕活動を実施しました。

令和6年9月13日（金）

京都市内5行政区1地域(醍醐) 避難困難者住宅合計14カ所 正会員 6名参加

5 広報事業関係

(1) 会報「まもり」発行

会報「まもり」第91号を令和6年8月に発行、第92号を令和7年3月に発行しました。

(2) 協会ホームページの更新

協会ホームページの情報が最新となるよう、令和6年7月と令和7年2月に更新しました。

6 文化厚生事業関係

研修及び会員相互の親睦を目的に、視察研修を実施予定しました。

令和6年11月6日（水） 大塚オーミ陶業(株)信楽工場 会員参加16名

7 その他事業

(1) 業務用図書等の斡旋、頒布

消防設備士受験対策講習会では、(一財)日本消防設備安全センター発行のテキストの注文取次、事務所における頒布の他、「建築消防 advice」等の参考図書を斡旋、頒布しました。

(2) 防火・防災基準点検済証（セイフティマーク）、防火・防災優良認定証の頒布

令和6年3月31日現在

※（数字）は前年度実績

防火優良認定証	10（3）	防火基準点検済証	2（4）
防災優良認定証	－（－）	防災基準点検済証	2（4）
防火・防災優良認定証	17（3）	防火・防災基準点検済証	－（2）
		文字プレート	11（14）

(3) 廃棄消火器の処分等

「古い消火器の廃棄処分」や「防火相談」「住宅防火対策」など府民の方々から多く寄せられるご相談について、協会ホームページに関連情報を提供するとともに、会員の皆様方のご協力を頂いております。

8 表彰関係

(1) 令和6年度京都消防設備協会表彰

優良会員表彰	有限会社近藤防災 近藤佳臣
--------	---------------

優良従業員表彰	株式会社ヤマト商会 春日設備工業株式会社 オカモト防災株式会社 ホーセック株式会社 大槻ポンプ工業株式会社 岡山電設株式会社	田 辺 昇 平 谷 篤 司 兼 谷 拓 美 毛 利 秀 宜 高 倉 正 和 中 野 洋 介
優良事業所表彰	株式会社 イヅミ 消火器	

(2) 消防設備関係功労者等表彰

令和6年11月1日（金）東京都港区明治記念館で実施された令和6年度消防設備関係功労者等表彰式において、次の方々が受賞されました。

消防庁長官表彰

消防庁長官表彰	馬場水道工業(株)	馬場 博嗣
---------	-----------	-------

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

消防用設備点検済表示制度推進優良事業所表彰	京阪防火設備株式会社
消防設備保守関係者表彰	小野俊輔
消防設備保守関係者表彰	那谷 章

9 会員数

令和7年3月31日現在

※（数字）は前年度末会員数

正 会 員	1 8 9 社 （ 1 9 1 社 ）
賛助会員	2 7 社 （ 2 6 社 ）